

手術センター

1. 概要

手術センターは、一人一人の患者さんに最良の手術が行われるよう各診療科・麻酔科医・病棟及び手術センターの看護師が連携を図っている。当センターは、地域や患者のニーズに応えるべく以下の特徴及び設備を整えている。

- ① 高度先進医療の施行
 - a 内視鏡下手術：関節鏡、耳鼻科内視鏡、腹腔鏡、胸腔鏡、膀胱鏡、神経内視鏡
 - b 移植手術：腎移植、副甲状腺移植
 - c 顕微鏡下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科、眼科
 - d ロボット支援下手術（ダヴィンチ）：外科、産婦人科、泌尿器科
 - e 脳死臓器提供手術
 - f ナビゲーション支援下手術：脳神経外科、耳鼻いんこう科
 - g O-arm 透視下に行う脊椎等の整形外科手術
 - h 不妊症に対する産婦人科手術
- ② 総合周産期母子医療センターの要望に応じ、30分以内に開始する超緊急手術に対応
- ③ 心臓病、肺疾患、肝疾患、腎疾患等重い合併症を有するハイリスク患者手術に対応
- ④ 研修機関病院として、研修医、医学生、看護学生、救命救急士などの見学や実習
- ⑤ 手術診療科 18（内科、一般外科、小児外科、呼吸器外科、心臓外科・血管外科、移植外科、整形外科、リウマチ科、形成外科、脳神経外科、小児科、産婦人科、産婦人科（生殖医療）、耳鼻いんこう科、眼科、皮膚科、泌尿器科、歯科口腔外科）
- ⑥ 手術室 13（バイオクリーン・ルーム 1 室、採卵室 1 室）
- ⑦ 空気清浄度
 - a クラス 100（1 室）：整形外科で使用
 - b クラス 1000（1 室）：呼吸器外科、心臓外科・血管外科で使用
 - c クラス 10000（11 室）
- ⑧ スタッフ 看護師 48 名（2 交代制で、夜勤者 2 名、自宅待機 2 名体制）

2016 年度の主な実績としては、ロボット支援下手術（ダヴィンチ）を計 82 例施行した。また、超緊急枠を設け、全科の超緊急手術に対応できるようにしたことである。

2019 年度には血管撮影及び CT 撮影のできるハイブリット手術室（1 室）、内視鏡手術室（2 室）の増設を予定している。

（センター長 雄山 博文）

2. 活動報告

(1) 手術件数

診療科	件数(件)
一般外科	1,478
呼吸器外科	153
心臓血管外科	152
小児外科	125
移植外科	33
整形外科	1,317
リウマチ科	45
形成外科	7
脳神経外科	309
産婦人科	1,216
耳鼻いんこう科	410
皮膚科	106
泌尿器科	498
眼科	956
歯科口腔外科	400
生殖医療	486
内科	86
小児科	8
その他	2
計	7,787

麻酔別	件数(件)
全身麻酔	3,664
静脈麻酔	212
腰椎麻酔	1,349
局所麻酔	1,713
伝達麻酔	390
無麻酔	455
その他	4
計	7,787
(うち緊急手術)	1,135
割合	14.57%

(2) 腹腔鏡・胸腔鏡・関節鏡手術件数

診療科及び術式	件数(件)
一般外科	409
うちロボット支援下直腸腫瘍手術	11
うちロボット支援下胃悪性腫瘍手術	6
呼吸器外科	118
小児外科	82
整形外科	95
リウマチ科	0
産婦人科	426
うち腹腔鏡下子宮頸がん根治手術	0
うちロボットを用いた広汎子宮全摘術	5
うちロボット支援下子宮悪性腫瘍手術	2
うち腹腔鏡下広汎子宮全摘術	9
うち腹腔鏡下子宮がん手術	5
泌尿器科	118
うちロボット支援下前立腺全摘術	56
うちロボットを用いた腎悪性腫瘍手術	2
その他(移植外科)	7
計	1,255